



防災拠点の機能向上、再生可能エネルギーの普及拡大を支援  
「学校への太陽光無償設置プロジェクト」開始について

株式会社NTTスマイルエナジー（本社：大阪市中央区、代表取締役社長 小鶴慎吾、以下、NTTスマイルエナジー）は、株式会社柴田工業（本社：愛知県名古屋市、代表取締役 柴田薫、以下、柴田工業）とともに、自治体様の学校施設へ太陽光発電設備を無償で設置するプロジェクトを、本日2017年12月6日（水）より開始致します。

1、本プロジェクト参加による自治体様のメリット

- ①災害時の避難所における自立電源の確保
- ②初期投資やメンテナンスが不要
- ③税込や賃料収入の拡大

2、プロジェクト開始の背景

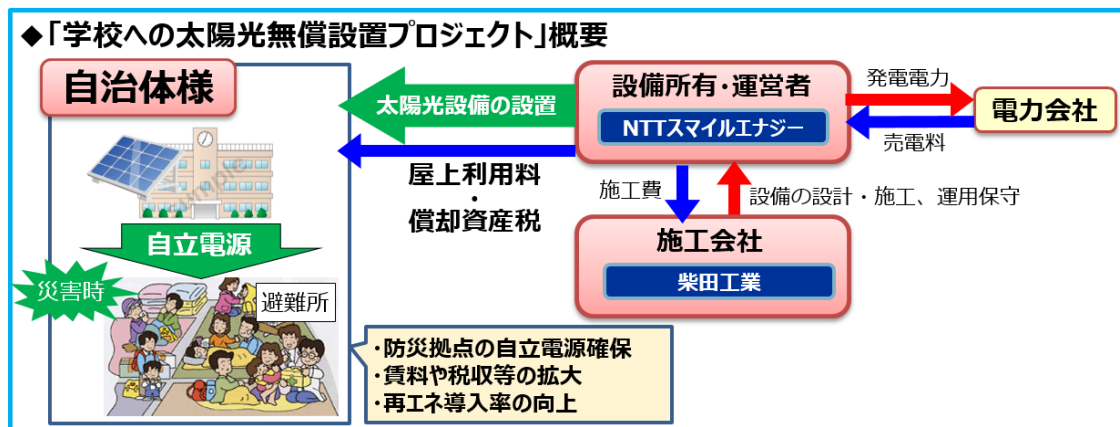
日本の学校の多くは広域防災拠点に指定されているものの、公立小・中学校における太陽光発電設備の普及率は25%未満<sup>①</sup>となっています。普及が進まない要因としては、自治体の予算・検討人員の不足や維持管理体制の整備が行き届かないことなどが挙げられています。また金融機関が小規模・分散型の案件への投資に消極的ということもあります。

このような状況の中、最近では名古屋市（300校程度）をはじめ、大阪市（300校程度）等において屋根を発電事業者に貸与し、自治体がコストを負担することなく、事業者を活用して発電事業を実施するスキームが注目を集めております。

3、本プロジェクトについて

NTTスマイルエナジーと柴田工業は、日本の再生可能エネルギーの普及と地域の防災力の強化を目的として、学校施設への太陽光発電設備の設置を進めて参ります。

まずは第I期として、2018年3月末までにご要望を頂いた自治体様に対して、太陽光発電設備設置に向けたご説明および事業面の検討等を行い、順次設置を進めてまいります。





<主な役割>

NTTスマイルエナジー：発電所の運営および本プロジェクトの資金調達

※ 低圧太陽光発電所向け遠隔監視装置シェア No. 1<sup>②</sup>

※ 母校を応援できる電気サービスをコーディネート（学校スマイルリング<sup>③</sup>の提供）

柴田工業：太陽光発電設備の設計・施工および運用保守

※ 学校施工のスペシャリスト、約 500 校で採択され、約 200 校を施工済み

## 4、今後のサービス展開

NTTスマイルエナジーは、本件の取組みをはじめ、当社主力商品であります“エコめがね”のサービス内容等のさらなる充実や低圧太陽光発電市場におけるO&Mの普及拡大などに取組むことで、設備の安定稼働等による再生可能エネルギーの普及拡大に貢献してまいります。

---

① 文部科学省調べ（平成 27 年 4 月 1 日現在）。詳細は下記 URL をご参照ください。

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/ecoschool/detail/1296649.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/ecoschool/detail/1296649.htm)

② PVeye（2017 年 7 月号）調べ。

③ 再生可能エネルギー発電所と消費者を結び付け、電力に新しい価値を与えるサービスです。具体的には電力利用が母校の応援につながる日本初の電力サービス「学校応援でんき（みんな電力社提供）」等があります。

---

—報道関係からのお問い合わせ先—

株式会社NTTスマイルエナジー 事業企画部 担当：山本 井上

TEL：06-6221-5301 MAIL：[info@nttse.com](mailto:info@nttse.com)

※ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表時のものです。最新の情報と内容が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。